

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	水資源開発と水利用	コード	作成者	役職	水道課長
		01-01-08	金井 和字	氏名	金井 和字
				電話	0869-66-9792
				このシート作成に要した時間	4.5 時間

この施策の アピール ポイント	豊富な水源から 清浄でおいしい水を 安定してお届けしています
-----------------------	--------------------------------

この施策の 平成24年度の 施政方針	<p>【上水道及び簡易水道について】</p> <p>次に、上水道及び簡易水道についてありますが、人口減や経済活動の低迷など給水需要の先行きに不安を抱え厳しい経営状況が予測されています。しかし、平成23年の東日本大震災では、水道の社会基盤としての重要性が再認識されたところであり、将来にわたって安全・安心な水を安定供給するという使命を果たすため、経営感覚を持ちながら備前市水道ビジョンを推進していかなければならないと考えております。</p> <p>それらを踏まえ24年度の水道事業は、引続き整備計画に基づく坂根配水池の築造工事や市内企業の拡張に呼応した配水設備の改良を行うとともに、経費抑制を考慮しつつ既存施設の適切な維持管理に努め、外部委託の検討などを行ってまいります。</p> <p>同様に、簡易水道事業、飲料水供給施設についてもライフラインとして施設の適切な管理運営を図り、安全でおいしい水の安定供給に努めます。なお、高田並びに三国東部簡易水道は、26年3月を目途に上水道事業との経営統合を進めてまいります。</p>
--------------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標（大項目）	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策（中項目）	安全で快適に暮らせるまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市内の上水道利用者（一般家庭及び事業所・工場）に安全な水道水を安定供給できるよう、水資源の確保と水源施設の管理を行います。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	<p>備前・日生地区は吉井川を、吉永地区（神根以南）は金剛川を水源とし、その伏流水及び地下水を利用しています。水資源には恵まれており、過去数度の大渇水時にも取水制限等をすることがありませんでした。</p> <p>水道は、住民の健康で快適な生活と産業経済を支える社会の基本的な施設であるため、水利用者に対して、将来にわたり安全な水道水を安定供給しなければなりません。</p>	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 水資源の安定確保 水需要の拡大策と安定供給 災害時の給水対応 	

施策成果指標（基本目標・基本施策・施策意図から設定）

成果指標	施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
			H22	H23	H24			H25	H28
水質基準の適合率	目標	%	100.0	100.0	100.0	安全性確保のための水道法に基づく水質基準検査項目の適合率 【検査適合項目数÷対象項目数×100】	H25	100.0	
	実績	%	100.0	100.0	100.0		H28	100.0	
	達成率	%	100.0	100.0	100.0		-	-	
	ベンチマーク						-	-	
水源余裕率	目標	%	100.0	100.0	100.0	安定給水のための日最大配水量に対する水源水量の確保割合(取水の余裕度) 【(確保水源水量÷日最大配水量-1)×100】	H25	100.0	
	実績	%	113.5	118.6	111.8		H28	100.0	
	達成率	%	113.5	118.6	111.8		-	-	
	ベンチマーク		0%~120%				全国同規模(給水人口3~5万人)210団体の分布	-	-
配水池貯留能力	目標	日	1.0	1.0	1.0	需・給の調整と突発事故に備えるための配水池の総容量が何日分あるかを示す。 【配水池総容量÷日平均配水量】	H25	1.0	
	実績	日	1.2	1.2	1.2		H28	1.0	
	達成率	%	120.0	120.0	120.0		-	-	
	ベンチマーク		0.5日以上				水道事業ガイドラインの業務指標	-	-
年間給水量	目標	千m3	6,434	6,398	6,362	計画給水人口に伴う水需要予測について年間実給水量の比較により検証する 【年間実給水量÷目標給水量×100】	H25	6,326	
	実績	千m3	6,285	6,315	6,285		H28	6,126	
	達成率	%	97.7	98.7	98.8		-	-	
	ベンチマーク		-	-	-		目標給水量は、H20の料金改定時にの水需要予測	-	-

目標達成に必要な新規事業（裏面 施策構成事務事業以外の事業）及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県広域水道企業団	水質管理事業	県内の水道用水供給事業を共同処理する目的で設立された企業団で、水源開発事業や共同水質検査等を実施している。

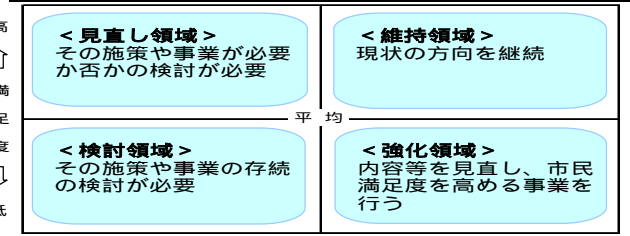
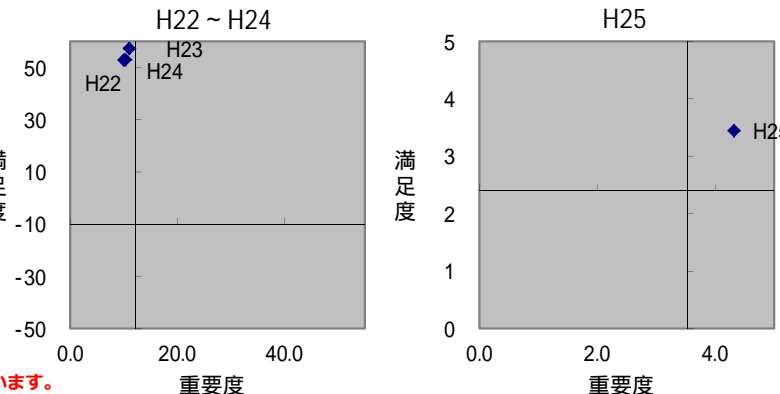
施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い				
		判断理由（なぜ、そのランクと評価したのか）				
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか？	4	水道水として水質基準に適合させ、飲用に適した水を安定供給するための成果指標であり妥当である。				
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か？	3	水道水を安全に安定供給するための、事務事業構成として現時点では適当である。				
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは？	3	安全な水質の保持、安定供給を前提とした水源の確保は、いずれもできており、今後も維持は可能である。				
進行年度(H25年度)の取組内容(課題解決状況)		浄水場の維持管理・安全衛生管理については、当面現状維持の中で効率的な事業運営に努める必要がある。なお、担当技術系職員の育成による直営と民間への委託との選択について効率的な経営を考慮した検証を行うよう指示した。				
翌年度(H26年度)の取組目標		安全な水道水の安定供給の堅持と事業運営の効率化を進める。				
二次評価者コメント		安定した水の供給ができていながら重要度、満足度ともに問題は見られないが、引き続き安全・安心を心がけ、災害や非常事態への対応を常に考えて業務に当たられたい。また、浄水場施設維持管理について直営か委託かの選択にかかれたい。				
役職 氏名	上下水道部長 堀 俊策					基本施策への貢献度 4 やや高い

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)	10.0	11.0	10.3	4.3
満足度(%)	52.9	57.3	53.1	3.5

横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



調査結果に対するコメント、市民の反応等	重要度、満足度ともに平均を上回っておりますが、清浄で安全な水道水を供給できるよう引き続き努力してまいります。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）										施策への 貢献度																																																																					
			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度																																																																						
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算																																																																						
1 水源管理事業	水源施設維持管理事業	単市	48,234	11,350	1.17	54,199	18,917	1.89	58,168	14,765	1.51	65,806																																																																						
	水源保護審議会運営業務	単市	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	390																																																																						
	岡山県広域水道企業団運営経費等負担金	内部管理	9,887			10,061			9,833			9,833																																																																						
	吉井川坂根堰管理負担金	単市	4,380			3,270			3,806			3,626																																																																						
	八塔寺川ダム管理費等負担金	単市	685			766			667			717																																																																						
	吉井川下流水利用連絡協議会会費	単市	23			0							* H23終了																																																																					
	吉井川坂根堰利水者協議会会費	単市	30			20			20			20																																																																						
<p>⑥ 施策成果指標</p> <p>算出データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検査基準</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査項目数 項目</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>適合数 項目</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>達成率 %</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>自己保有率</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自己保有 m3</td> <td>43,250</td> <td>43,250</td> <td>43,250</td> </tr> <tr> <td>全水源 m3</td> <td>43,250</td> <td>43,250</td> <td>43,250</td> </tr> <tr> <td>保有率 %</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>給水量</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績給水量 千m3</td> <td>6,285</td> <td>6,315</td> <td>6,285</td> </tr> <tr> <td>目標給水量 千m3</td> <td>6,434</td> <td>6,398</td> <td>6,362</td> </tr> <tr> <td>%</td> <td>97.7%</td> <td>98.7%</td> <td>98.8%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>貯留能力</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総容量 m3</td> <td>21,146.3</td> <td>21,146.3</td> <td>21,146.3</td> </tr> <tr> <td>日平均配水量 m3</td> <td>17,220.5</td> <td>17,254.3</td> <td>17,219.0</td> </tr> <tr> <td>年間配水量 m3</td> <td>6,285,473</td> <td>6,315,069</td> <td>6,284,942</td> </tr> <tr> <td>貯留日 日</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>配水池有効容量 21,146.3 m3 内訳 備前・日生 19,823.6 m3 吉永 1,322.7 m3</p> <p>水道事業ガイドラインとは... 水道事業における施設の整備状況や経営状況等を総合的に評価するもので、全国の水道事業体共通の指標です。 このガイドラインは、厚生労働省の水道ビジョンに示された目標と合致させ平成17年1月に(社)日本水道協会によって規格化されたもので、水道サービスを将来にわたって維持していく上で必要な137項目の業務指標が示されています。</p> <p>指標の項目は、次の6つの目標に分類されています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.【安心】すべての人が安心しておいしく飲める水道水を提供するための指標（22項目） 2.【安定】いつでもどこでも安定的に生活用水を確保するための指標（33項目） 3.【持続】いつでも安心できる水を安定して提供するための指標（49項目） 4.【環境】環境保全への取組状況をあらわす指標（7項目） 5.【管理】適正な業務運営や維持管理が行われているかをあらわす指標（24項目） 6.【国際】国際交流や国際貢献への取組状況をあらわす指標（2項目） 			検査基準	H22	H23	H24	検査項目数 項目	50	50	50	適合数 項目	50	50	50	達成率 %	100.0	100.0	100.0	自己保有率	H22	H23	H24	自己保有 m3	43,250	43,250	43,250	全水源 m3	43,250	43,250	43,250	保有率 %	100.0	100.0	100.0	給水量	H22	H23	H24	実績給水量 千m3	6,285	6,315	6,285	目標給水量 千m3	6,434	6,398	6,362	%	97.7%	98.7%	98.8%	貯留能力	H22	H23	H24	総容量 m3	21,146.3	21,146.3	21,146.3	日平均配水量 m3	17,220.5	17,254.3	17,219.0	年間配水量 m3	6,285,473	6,315,069	6,284,942	貯留日 日	1.2	1.2	1.2												
検査基準	H22	H23	H24																																																																															
検査項目数 項目	50	50	50																																																																															
適合数 項目	50	50	50																																																																															
達成率 %	100.0	100.0	100.0																																																																															
自己保有率	H22	H23	H24																																																																															
自己保有 m3	43,250	43,250	43,250																																																																															
全水源 m3	43,250	43,250	43,250																																																																															
保有率 %	100.0	100.0	100.0																																																																															
給水量	H22	H23	H24																																																																															
実績給水量 千m3	6,285	6,315	6,285																																																																															
目標給水量 千m3	6,434	6,398	6,362																																																																															
%	97.7%	98.7%	98.8%																																																																															
貯留能力	H22	H23	H24																																																																															
総容量 m3	21,146.3	21,146.3	21,146.3																																																																															
日平均配水量 m3	17,220.5	17,254.3	17,219.0																																																																															
年間配水量 m3	6,285,473	6,315,069	6,284,942																																																																															
貯留日 日	1.2	1.2	1.2																																																																															
この施策に費やした資源（単位：千円，人）			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度																																																																						
			63,239	11,350	1.17	68,316	18,917	1.89	72,494	14,765	1.51	80,392																																																																						